

1	審議会名	真田地域協議会
2	日時	平成28年5月17日(火) 午後7時00分から午後8時40分まで
3	会場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、大久保吉志委員、荻原優子委員、佐藤政彦委員、高寺由美子委員、竹村尚美委員、土屋實委員、長崎理恵子委員、西牧真吾委員、西牧裕美委員、縷澤剛史委員、本田寿子委員、松井よし枝委員、丸山恵子委員、宮下俊哉委員、宮島国彦委員【欠席委員】4名
5	市側出席者	岩倉センター長、山宮地域振興課長、大塚市民サービス課長、塚田産業観光課長、大熊建設課長、矢嶋上下水道課長、清水教育事務所長、柳沢真田消防署長、中沢地域政策係長、伊藤主査、春原主任
6	公開・非公開等の別	公開 ・ <del>一部公開</del> ・ <del>非公開</del>
7	傍聴者	1人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成28年6月17日

## 協議事項等

1	開会(宮島副会長)
2	<p>会長あいさつ(宮下会長)</p> <p>本日は第2回の協議会となります。これから、具体的に進めていくことがたくさんあると思います。皆さんからのご意見を頂戴しながら進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
3	<p>センター長あいさつ(岩倉センター長)</p> <p>大河ドラマ真田丸の放送によりまして、真田地域に多くのお客様がお見えになっております。最近の状況でございますが、真田氏歴史館は4月の入館者が約16,000人となっております。昨年の7倍でございます。4月末と5月8日までの10日間ですが、12,500人が入館されております。5月4日の入館者は過去最高の2,115人が入館されました。大変な盛況ぶりで行っていただきました。地域の皆様方には、観光客の皆様方に対しまして、湯茶の接待をされるなど心のこもったおもてなしをしていただいております。心から感謝申し上げますとともに、今後も引き続き、おもてなしの心でお迎えいただきまして、さらなる上田市の発展にお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
4	協議事項(宮下会長) <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 前回決定事項確認           <ul style="list-style-type: none"> <li>～事務局から説明～</li> <li>【質疑・意見等】</li> <li>・なし</li> </ul> </li> <li>(2) 平成28年度真田地域協議会開催予定について           <ul style="list-style-type: none"> <li>～事務局から説明～</li> <li>【質疑・意見等】</li> <li>・なし</li> </ul> </li> <li>(3) 地域協議会における調査、研究について           <ul style="list-style-type: none"> <li>～事務局から説明～</li> <li>【質疑・意見等】</li> </ul> </li> </ul> <p>○協議テーマの選定方法について</p> <p>(会長) 地域協議会におきましては、調査、研究をしていくところが大事なところになってきます。事務局から、当面のスケジュールの説明がありましたが、第4回の地域協議会はわがまち魅力ア</p>

ップ応援事業の審査となりますので、時間が限られてきます。そういったことも踏まえながら、できるだけ早く協議会のテーマを決定し、調査、研究に入っていきたいと思っております。

テーマの選定方法が本日の資料では4つ示されております。複数組み合わせることも可能だと思います。テーマの選定方法について、ご意見ありますでしょうか。

(1) については、まちづくり準備会の設立を後押しできるようなテーマとなっております。地域協議会の全員の皆さんがまちづくり準備会を兼務しております。まちづくり準備会と地域協議会では内容が異なりますので、その点を考えながら、まちづくり準備会の調査、研究をしていくということもひとつあるかと思っております。例えば、全員がまちづくり準備会のことを協議してしまうと、まちづくり準備会と地域協議会と混同してしまうことが考えられます。まちづくり準備会は住民自治組織の設立に向けた協議を行っていく場でございますが、地域協議会は地域づくりや地域の課題解決、地域の活性化、調査、研究を行っていく場となりますので、棲み分けもしながら、両輪で活動していけたらと思っております。

(2) については、本日の資料を参考にしながら考えていくことができればと思います。

(3) のアンケートによるテーマの選定については、アンケートをとってから検討する場合は、時間のかかる作業となります。地域協議会の時間は限られておりますので、アンケートは実施しない方向で考えていくことができればと個人的には考えております。

(4) については、第5期の協議会では3つ分科会がございました。観光の振興など地域の課題について、3つの分科会で協議をしてきました。第5期の協議会では、まちづくり準備会の立ち上げに向けての協議が多く、分科会の協議時間が限られておりましたので、第5期では報告書という内容でまとめられております。この報告内容の継続協議ということも考えられます。

もし、皆様から意見がないようでしたら、私から提案させていただいてもよろしいでしょうか。私からの提案としましては、会長、副会長、事務局で、調査テーマの候補を何点かあげさせていただいて、その中から、次回の協議会で皆さんに選択していただくような流れではどうかと考えております。前回、第5期の報告を踏まえながら、住民自治組織、まちづくり準備会、地域の課題、例えば、公共交通の運賃低減バスなど、テーマを選べる形にして、皆さんにお諮りし、皆さんで選んでいく形にしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

・全員了承

#### 【決定事項】

・協議テーマの選定方法については、会長、副会長、事務局で案を作り、次回協議会で提案し、諮ることとする。

#### ○協議テーマ決定後の協議方法について

(会長) 全体会として、全員で議論をしていただく方法と、分科会を設けて少人数で協議をしていただく方法があります。第5期は3つの分科会がありました。過去をみますと、概ね3つの分科会で協議を続けてきております。分科会の所属については、希望を聞いた中で、それぞれの分科会に所属していただき、調査、研究をおこなってきている過去があります。全体会がいいのか、分科会がいいのかというところになりますが、ご意見ありますか。少人数の方が意見は出やすいと思っております。

(委員) 先ほど会長から、次回協議会でテーマを提案すると言っていただきました。提案があるということは、ある程度、テーマを持っていると理解したのですが、何点くらいを用意するつもりなのかを教えてください。

(会長) まだ、これだというものは決めておりませんが、3つか4つぐらいを提案できればと思っております。では、協議方法につきましても、皆さんにテーマを決めていただいてから決めるということでもよろしいでしょうか。

(委員) 先送りしてもどうかなと思うので、ある程度決めておいた方がいいと思います。

(会長) 少人数で話し合った方が、多岐にわたってのテーマが同時に協議することもできますし、まちづくり準備会、地域の課題、第5期の継続の話し合いを含めると、分科会に分かれて協議をしていきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

・全員了承

#### 【決定事項】

・「分科会」を設置し、選定テーマについて協議を行う。

5 その他（宮島副会長）

（1）平成 28 年度上田市当初予算 真田地域に係る予算概要  
～資料に基づき、各課所長から説明～

（2）次回協議会開催日時の確認

次回の協議会は、6 月 21 日（火）の午後 7 時から開催。

（3）その他

（事務局）

・委員の交代について

菅平高原観光協会 理事長の縵澤剛史委員が、菅平高原観光協会の役員改選に伴い、地域協議会の委員を退任。次回協議会は新しい理事長の松本規男氏が委員となる。

・縵沢委員より退任のあいさつ

6 閉会（宮島副会長）